

問 プレミアム付商品券発行を 求める

答 前回と同額で20%割増しを検討

公明党 岡崎 悟 議員



村長公室長
地元中小
商店での利
用が70%近
くあり、地
元商店の活
性化に一定



プレミアム付商品券の交付を求めて

議員 7月25日に村長を訪ね、「プレミアム付商品券」の発行を求める要望書を提出した。昨年は、1億2千万円（20%の割増付）の商品券を発行した。大型店で3782万円が利用され、中小商店では8165万円が利用された。商品券割増分の20%は、税金であるが、商品券の金額の多くが消費者負担であり、個人消費の押し上げによる地域経済の活性化につながった。東海村商工会によるプ

レミアム付商品券の発行が、効果があつたと認識している。今後は地元商店が、個々の魅力を高めて、独自のサービス情報などを発信する取り組みを実施する商店が増えることを期待している。このような取り組みが進む中で、前回と同額の発行金額で、20%の割増を目安に考えたい。販売方法は、郵送による申し込みなどを商工会と検討し、購入希望者の負担が極力少なくなるように努めたい。

問 下水道整備計画と 未整備区域の現状は

答 おおむね10年で既成させる

新政とうかい 寺門 定範 議員



建設農政部長
石神交差点
から北側の整

議員 東海村の下水道は、平成元年から順次供用が開始され28年が経過している。現在の普及率と今後の整備計画を伺う。また、2車線区間の整備は、



下水道マンホールと整備予定

議員 東海村の下水道は、平成元年から順次供用が開始され28年が経過している。現在の普及率と今後の整備計画を伺う。

建設農政部長 下水道の普及率は、27年度末現在85.7%である。未整備区域は、おおむね10年で既成させる計画。中央土地区画整理事業地域等は、事業進捗に合わせて整備する。

議員 未整備区域の多くを占める国道6号沿いの地域のうち、石神交差点から北側は、4車線化が済んでおり、この範囲の整備計画を伺う。また、2車線区間の整備は、

議員 国道近くにある村道に下水道を施設し、国道の下をできるだけ利用しない方法の検討を求めたい。